

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

先週も市内は雪に見舞われましたが、先月下旬の記録的な大雪では、市民生活にたいへん大きな影響が発生しました。

本庁舎や区役所、あるいは各施設では、来庁者・来館者のために職員の皆さんが力を合わせて雪かきをしてくれました。市民の方からは、先月の大雪の際の対応について、私宛てに感謝の手紙も頂戴しました。

不測の事態に、職員の皆さんが、業務の枠を越えて連携し、市民のために対処してくれたことに対し、心から感謝申し上げます。

また、メディアでも大きくとりあげられていますが、今年の一部の自治体の成人式で、業者の不誠実な対応で、晴れ着を着られない成人が続出する事態が発生しました。八王子市では、市の職員が早朝から、着付けやヘアメイクなどのボランティアを集め、事態に対処したそうです。

皆さんと取り組んでいる CS90 運動の目標達成には、市民の目線、困っている方の目線で、柔軟に、あるいは果敢に行動できる職員が不可欠です。自分自身はどうか、職員一人ひとりが、この機会に改めて考えていただきたいと思います。

◎報告事項

[総務局]

○卒業式への職員の出席について

平成30年度も年度末が近づき、市立小・中学校等においても卒業式の準備を始める時期となりました。

本年度も幹部職員の方々に各校卒業式への出席をお願いいたしたいと存じます。

○第9回九都県市合同防災訓練・図上訓練及び支援物資輸送訓練の実施結果について

図上訓練では、熊本地震における課題を踏まえるとともに、関西広域連合からの受援など、大変有意義な訓練を行うことができました。

併せて国土交通省と共催で、災害時における物資輸送の円滑な支援体制を実現するため、関係機関と連携した初めての訓練を実施することができました。

今後、訓練結果について十分な検証等を行い、引き続き本市の災害対応能力の向上を図ってまいります。

[スポーツ文化局]

○盆栽界の至宝・五葉松「日暮し」特別展示について

大宮盆栽美術館では、2月9日(金)から2月14日(水)まで、盆栽界の至宝と呼ばれる名樹・五葉松「日暮し」を特別展示いたします。約6年ぶりに公開した昨年4月の世界盆栽大会以来の展示となります。本年の展示予定は今回限りとなります。

○春季特別展「シリーズ・現代の盆栽家 竹山浩一自然を巡る、雑木の匠」の開催について

大宮盆栽美術館では、2月16日(金)から3月14日(水)まで、春季特別展「シリーズ・現代の盆栽家 竹山浩一自然を巡る、雑木の匠」を開催いたします。本展は、現代を代表する盆栽家を紹介するシリーズ展の第一回展として、大宮盆栽村の芙蓉園二代目園主にして、雑木盆栽の大家である竹山浩氏を紹介します。

竹山氏の代表作品から、稀少な沖縄の盆栽まで、新作や未発表を含む計36点の盆栽を、1週間に9点ずつ、4週間にわたって紹介します。

#### 〔保健福祉局〕

##### ○「ノーマライゼーションカップ」の開催について

2月24日土曜日に、サイデン化学アリーナで、「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例」(ノーマライゼーション条例)とその理念の普及啓発を目的として、ブラインドサッカーの国際親善試合である「さいたま市ノーマライゼーションカップ」を開催します。

6回目の開催となる今回は、『国内初』となる女子日本代表の国際親善試合を行います。

当日は、ブラインドサッカーの体験会や、小学生低学年向けのサッカー教室、キッズチアのパフォーマンス、スタンプラリーなど各種イベントも実施します。当日のご来場をお待ちしております。

#### 〔子ども未来局〕

##### ○平成30年さいたま市成人式の開催結果について

平成30年1月8日にさいたまスーパーアリーナで、成人式を開催いたしました。

入場者数は、成人者の男性が5,095人、成人者の女性が4,968人、合計10,063人で、昨年と比べ84人の増となっております。出席率は、76%です。また、ご家族は3,659人の方に参加していただきました。

当日は、今年度の新成人代表による社会貢献活動「子ども家庭総合センターへの桜の植樹」のための募金を行い、13万8,654円集まりました。集まった募金で3本の桜の苗木を購入し、新成人代表が子ども家庭総合センターに植樹を行います。

#### 〔建設局〕

##### ○「都市計画道路町谷本太線」の開通について

「都市計画道路町谷本太線」は、本市の東西方向のアクセスの向上を図るため、整備を進めてまいりました。

このたび、「市役所通り」から西側の新大宮バイパス方向までのうち未開通であった766メートルの区間について、1月31日(水)14時に供用を開始いたしました。

当該区間の開通により、新大宮バイパスから市役所前までが直接アクセスできるようになります。これにより、桜区から浦和駅方面への利便性が大きく向上することになります。

#### 〔岩槻区役所〕

##### ○人形のまち岩槻「まちかど雛めぐり」について

岩槻駅東口周辺商店街で「第15回人形のまち岩槻まちかど雛めぐり」が、2月24日(土)から3月11日(日)まで開催されます。

東口周辺の商家に伝わる古い人形や人形職人の作品の展示、吊し雛と老舗料亭のコラボレーションなども楽しむことができます。

また、「木目込みストラップ製作体験」や参加飲食店による雛めぐり限定のお食事を楽しむことができます。

期間中2月24日(土)にはおひな様パレードやよさこい踊り、ひな祭りイベントとして3月3日(土)にもおひな様パレードが行われます。

その他、期間中は大雛段飾りや流しびななど各種関連イベントも多々開催されますので、ぜひご来場ください。

#### 〔消防局〕

##### ○さいたま市春季火災予防強化運動について

3月1日(木)から3月7日(水)まで「平成30年春季全国火災予防運動」が実施されます。この期間を含む2月20日(火)から3月20日(火)までの1カ月間を「さいたま市春季火災予防強化運動」とし、資料に記載の防火ポスターの掲出をはじめ各種火災予防広報を行うほか、主要事業に位置付けられている住宅防火対策を積

極的に推進してまいります。

昨年11月のさいたま市秋季火災予防強化運動では、市内の事業所で消防訓練を381回、立入査察を247件実施しました。また、消防署所及び消防団車両による巡回広報を973回行い、市内全域で火災予防広報を展開しました。

空気が乾燥する時期が続きますので、皆様も火災予防に御協力をお願いいたします。

#### 〔水道局〕

##### ○寒波に伴う給水管凍結の対応及び職員の新潟市派遣について

1月22日(月)の大雪に続く、25日(木)からの強い寒波の影響により、水道局では凍結に関する問い合わせ件数が28日(日)までに1,540件、問い合わせに伴う現場対応件数については285件に上りました。

今後、市民の皆様に対しましては、ホームページ等を通じて引き続き給水管の凍結に関する対策を呼びかけてまいります。学校や公民館などの公共施設につきましても併せて凍結防止対策をお願いいたします。

また、1月29日(月)、新潟市から、この寒波による漏水に伴う応急給水活動の要請があり、翌日30日(火)から2月1日(木)までの期間、職員8名、給水車2台を派遣しました。

#### ◎重要事項等に関する定期報告

#### 〔総務局〕

##### ○時間外勤務状況について

平成29年12月の時間外勤務は、市全体で一人平均21.00時間でした。

これを平成27年12月の平均時間数23.88時間と比較しますと12.06%の減少となります。また、平成28年12月の23.26時間と比較しますと9.72%減少しており、減少傾向が続いております。

引き続き、職員の健康管理及びワーク・ライフ・バランスの実現のため、時間外勤務縮減に向けたマネジメントをお願いします。

#### 〔市警察部〕

##### ○平成29年中の治安情勢について

昨年、全国の刑法犯認知件数は91万5,111件で過去最少を更新し、埼玉県内では前年比6,073件減少の6万3,383件、さいたま市内においても、前年比1,498件減少の10,958件で減少傾向を維持しております。

また、市内各区の認知件数は、浦和区で増加していますが、その他の区はいずれも減少しております。

人口1,000人当たりの犯罪発生件数である犯罪率で見ますと、さいたま市は県下平均を0.1ポイント下回る8.6ポイントでございまして、市内各区では大宮区が16.1ポイントで、昨年に引き続き県内ワースト1位でございました。

振込め詐欺は、被害件数、被害金額ともに市内で増加しており、親族を名乗り現金をだまし取る手口の他にも、警察官や銀行員を名乗り、暗証番号を聞き出した上、キャッシュカードをだまし取る手口も発生しております。

最後に、交通事故の関係ではありますが、人身交通事故は4,050件と前年比303件減少しましたが、交通事故死者数は前年比9人増加の22人でございました。最後に、交通事故の関係ではありますが、人身交通事故は4,050件と前年比303件減少しましたが、交通事故死者数は前年比9人増加の22人でございました。

事故形態では、高齢者の死亡事故、日没から夜間にかけての事故が多くなっておりますので、ドライバー皆様にはハイビームの有効活用、歩行者の皆様には反射材の着用促進を中心に対策を講じて参りたいと考えております。

今後も、「安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現に向け、全力を尽くして参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

〔経済局〕

○さいたま市地域経済動向調査について

この調査は、市内における経済動向、企業経営動向を把握し、地域内企業の経営判断の参考資料として役立てていただくことを目的として、毎年2回6月と12月に実施しています。

調査対象数は1,500事業所。回答数は566事業所、回答率37.7%です。実績判断の今期は2017年10～12月期です。

市内の景況は、「前期に持ち直しの動きが見られたものの、先行きは慎重な見通し」となっています。業種別の今期では、「建設業」「製造業」「卸売業」で上昇したものの、それ以外では下降し、「飲食店」「小売業」は依然として悪い状況が続いています。

規模別では、今期、「10人未満」で上昇し、それ以外では下降。特に「5人未満」では大幅なマイナスが続いています。

◎その他報告事項

〔市長公室〕

○平成29年度タウンミーティング報告について

今年度のタウンミーティングでは、「さいたま市の防犯のまちづくり～市民と行政がともに考え、ともにつくるまち～」をテーマに、10区で開催し、207人の方に参加していただき、270件の意見をいただきました。開催当日は、幅広い年代の方が参加しており、今年度も多くの若い世代の方に参加していただきました。

主な意見としましては、「防犯カメラを設置してほしい」、「街路灯のLED化を促進してほしい」など「防犯対策の環境整備」に関することが最も多くありました。また、「地域防犯活動の人員確保」や「防災行政無線の改善・活用」など、多岐にわたって意見が寄せられました。

参加者アンケートでは、タウンミーティングに参加して「とてもよかった」「まあよかった」を合わせた割合が9割前後で推移しております。